

令和 7 年度裾野市地域公共交通活性化協議会(第3回)議事録

日時:令和 8 年 1 月 19 日(月)10:00~11:30

場所:裾野市役所 401会議室

・出席者 別添資料 No.1のとおり

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 委員及び出席者紹介 【資料No.1】
- ・名簿に代えて割愛
4. 議事

報告事項

(1) 次年度以降の活性化協議会の委員について 【資料No.2】

令和 7 年度をもって現在の委員任期が終了。婦人会及び安全タクシーは次年度委員から外れる
新委員は令和 8 年 4 月以降に推薦依頼予定

→ 質疑なし

(2) 須山地区公共ライドシェアについて 【資料No.3】

資料3に沿って、事務局説明。

交通空白時間帯(早朝・夜間)の移動手段確保のため、公共ライドシェアを実証運行中。

初週の利用状況は、運行便数:7 便、利用者:26 人、朝の利用が多い。

主な意見

- ・中高生だけでなく高齢者利用の位置付けも明確化すべき。
また、ニーズ把握と目的・成果指標の整理が必要。ドライバー確保が今後の課題となりそう。
→実証期間中に利用実態を分析し、今後の方針を検討する。

協議事項

(3) 地域公共交通確保維持改善事業の事業評価について 【資料No.4】

資料4に沿って事務局説明。

対象:裾野市内循環線(東西線・南北線)

目標利用者数:年間 10,000 人 → 実績 13,311 人(達成)

満足度:目標 50%に対し 44.2%(未達)、高齢者層の満足度が低いことが課題。

協議結果:承認。

(4) 地域間幹線系統に関する事業評価について 【資料No.5】

静岡県より評価制度概要の説明。

各バス事業者より路線別評価・取組状況報告。

燃料費・人件費高騰、運転手不足の深刻化が共通課題。

協議結果：承認。

(5) 単独継続困難申出路線について

【資料No.6】

各バス事業者より路線状況報告。

通学・通院等、生活交通としての必要性を確認

協議結果：次年度以降も路線維持とすることで承認

5 その他

二市二町(裾野市、三島市、長泉町、清水町)による公共交通等の共同検討事業について、戦略推進課から説明。

6 閉会